

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	三重県	市町村名	
-------	-----	------	--

プロジェクト名	「住んでよし、訪れてよし」の観光みえ・魅力増進対策		新規・継続の 区分	継続
プロジェクトの 目的、概要及び 具体的な成果目 標	<p>(目的、概要) 多様な主体による地域づくりの取組を、地域住民や訪れる人双方の視点に立った総合的な取組にレベルアップさせ、「住んでよし、訪れてよし」の地域づくり、観光振興と地域づくりの取組の一体化を進めるため、商品造成・情報発信・誘客戦略の充実、地域づくりに対するノウハウ提供、連携支援の強化等、ソフト・ハード一体となった取組を効果的に展開する。</p> <p>(具体的な成果目標) 観光地づくり連携プロジェクト数(累計)※ 平成18年度末現状値の79件を平成22年度末には163件とする。 ※魅力ある観光地づくりに向けて、地域が主体となって取り組むソフト・ハードの様々な取組へ支援を行ったプロジェクトの数</p>			
プロジェクトの 期間	平成19年度～22年度	政策分野の分類 (①～⑪)	⑥観光振興・交流プロジェクト	
住民への公表の 方法(ホーム ページアドレス)	<a href="http://www.pref.mie.jp/YOSAN/HP/ganbaru/index.htm">http://www.pref.mie.jp/YOSAN/HP/ganbaru/index.htm</a>			

## プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
「旅ごころ誘う三重奏」誘客戦略推進事業等	式年遷宮や熊野古道等の資源を最大限に生かして、首都圏、関西圏、中部圏、県内等エリア別の情報発信・誘客戦略を展開する。 特に、人口集積及び情報発信機能が集中している首都圏では、積極的・効果的な情報発信を行う。	732,000 (172,271)
三重の観光プロデューサー設置事業等	観光プロデューサーを配置し、そのノウハウを最大限に生かして、地域の観光商品づくりの取組を支援するとともに、観光商品化のプロセスを通じた人材育成やノウハウの蓄積、交流を進める。	144,000 (27,075)
熊野古道シャトルバスを活用した熊野古道魅力増進事業	遠隔地等からの主要玄関口となる名古屋と全ての熊野古道の登り口、拠点施設となる熊野古道センターを結ぶシャトルバスを地域等と共同運行し、旅行者の利便性・快適性の向上に寄与する。さらに、シャトルバスを活用した観光商品を地域と協働して造成し、交流人口の増大と古道を生かした地域づくりを進める。	48,000 (13,200)
総計		924,000 (212,546)

## その他特記事項

--